

# Number 1

## UMA

# OFFICIAL RULE

## 『UMAルールとは』

### ①ストリートに最も近い格闘技である

- ・アンダーグラウンドを含めたあらゆる選手が輝けるルールである。
- ・反則行為は最小限の何でもありルール。
- ・” 実戦 ” を重視する為、寝技なしのグラウンド5秒。

### ②よりアグレッシブな方が勝利する

＝判定の際＝

- ・試合終了まで攻め続けていたかどうか、主に打撃での攻撃がアグレッシブであるという基準となる。
- ・テイクダウンは判定のポイントとはならない。
- ・その全ては3名のジャッジにより公正に判断されます。

#### 【試合時間】

シングルマッチ：3分1R（延長1分1R）

トーナメント/タイトルマッチ：3分/1分2R（延長1分1R）

#### 【装着防具等】

グローブはナンバーワン指定グローブとする。

マウスピース、ファールカップ

髯、ヴァンテージは強制ではないが手首は十分に保護することをすすめる。

ヴァンテージを巻く場合、レフェリーによるヴァンテージチェックを義務付ける。

顔、耳部分以外へのオイル・ワセリンの仕度は禁止とする。

#### 【着衣】

コスチュームは基本的に自由ではあるが、清潔で動きやすく、ファスナー・ボタン・ポケット のついてない物とする。

紐がついてるパンツは試合の妨げにならぬよう、テープ等で固定しておく。

コンタクトレンズ・ピアス・ネックレスその他、

大会主催者が不適切と判断したものを身につけての出場は禁止とする。

#### 【有効打】

●パンチ ●キック ●肘打ち ●膝蹴り ●頭突き ●拳打

#### 【有効技】

●フロント/バックチョークスリーパー ●投げ技（タックル・バスターの部類は禁止）

#### 【反則定義】

●目つき（サミング） ●金的 ●噛みつき ●衣類を掴む行為 ●サッカーボールキック ●踏みつけ ●バスター ●ロープを掴む行為 ●髪の毛・指・鼻を掴む行為 ●後頭部・中樞部に対する攻撃 ●ブレイク後の攻撃 ●4点ポジションからの、顔面及び頭部への膝蹴り及び蹴り上げ

#### 【失格定義】

グラウンド状態（4点ポジション含む）での、顔面・頭部への蹴り上げ、顔面・頭部への踏みつけは即失格。顔面・頭部への膝蹴りは 即失格。

（グラウンド状態の攻撃は打撃のみ5秒間の攻撃を認める）

レフェリーに対する侮辱行為、セコンドが運営を妨げた場合。

#### 【判定定義】

勝者判定はジャッジ3名によるシステム制とする。

10カウント3ノックダウン制（ダウンカウントはダウンをしていない、

もう一方の選手がニュートラルコーナーに着いてからのコール）

#### 【テクニカルノックアウト(TKO)】

原因が双方の偶発制による負傷のため、試合続行不可能とレフェリーが判断した場合。

試合中にセコンドタオルを投入した場合、レフェリーストップ、ドクターストップ・主催者ストップ

セコンドタオル投入・ギブアップ

#### 【注意】

大会に参加するにあたり、事前に医師によるドクターチェックを義務づける。

大会開催前、2ヶ月以内に失神及びKO 負けた格闘家は大会に参加することを認めない。

\*\*\*\*\*

# Number 1

UMA

# -KICK & KIDS-

## キック&キッズルール

\*\*\*\*\*

### 【試合時間】

2分2ラウンド ※インターバル1分  
延長なしのマストシステム

### 【防具】

#### =大人=

- ・グローブ (12oz or 10oz or 8oz) 体重により決定
- ・ファールカップ/マウスピース (各自用意)

#### =キッズ=

- ・ヘッドギア (大会側が用意)
- ・レガース (大会側が用意)
- ・グローブ (12oz or 10oz)
- ・ファールカップ/マウスピース (各自用意)

### 【有効打】

パンチでの攻撃 ストレート、フック、アッパー、ボディブロー、バックブロー キックでの攻撃 前蹴り、廻し蹴り、横蹴り、内股への蹴り、飛び蹴り、かかと落とし、後ろ回し蹴り(バックスピンキック)、ヒザ蹴り、胴廻し回転蹴り等の回転技  
(※大人のみ「ワンタッチ/ワンアタックOK」)

### 【反則技】

- (1)相手選手に抱きつく(クリンチ)、密着する行為
- (2)相手選手の首に、両手および片手を引っ掛ける行為(首相撲を含む)
- (3)相手選手の手足を掴む行為
- (4)肘打ち
- (5)頭突き(バッティング)
- (6)オープンブロー
- (7)故意による金的攻撃(ローブロー)
- (8)投げ技(タックルやサバ折りを含む)
- (9)関節技
- (10)噛み付き、目潰し(サミング)
- (11)倒れた相手選手に対する攻撃、背後からの攻撃
- (12)ロープを掴んでの攻撃
- (13)顔面・頭部へのヒザ蹴り
- (14)「ブレイク」「ストップ」後、レフェリーが試合続行を命じる前の攻撃
- (15)セコンドのスポーツマンシップに反する、応援や相手選手に対する中傷や侮辱する言動

### 【勝敗】

■勝敗はKO勝ち、TKO勝ち、判定勝ち、引き分け、失格によって決定する  
判定はマストシステムを採用する

# N-1 One Day Kick Tournament

## 【大会初】 ONE DAY キックトーナメント開催！！

### 【概要】

Number1ワンデーキックトーナメント その名も“N-1”  
8名（予定）によるワンデートーナメントとなる

### 【参戦資格】

・プロ5戦未満の選手 ・65kg-70kg

### 【試合時間】

2分2ラウンド（インターバル1分）  
※延長なしのマストシステム

### 【防具】

・オープンフィンガーグローブ ・ファールカップ/マウスピース（各自用意）

### 【有効打】

パンチでの攻撃 ストレート、フック、アッパー、ボディブロー、バックブロー キックでの攻撃 前蹴り、廻し蹴り、横蹴り、内股への蹴り、飛び蹴り、かかと落とし、後ろ回し蹴り(バックスピニングキック)、ヒザ蹴り、胴廻し回転蹴り等の回転技、投げや掴んで膝などを打ち込むことを1回だけ可能（ワンタッチ/ワンアタックOK）

### 【反則技】

- (1)相手選手に抱きつく(クリンチ)、密着する行為
- (2)相手選手の首に、両手および片手を引っ掛けた状態で2アタック以上続ける行為
- (3)相手選手の手足を掴んだ状態で2アタック以上続ける行為
- (4)肘打ち
- (5)頭突き(バッティング)
- (6)オープンブロー
- (7)故意による金的攻撃(ローブロー)
- (8)投げ技(タックルやサバ折りを含む)
- (9)関節技
- (10)噛み付き、目潰し(サミング)
- (11)倒れた相手選手に対する攻撃、背後からの攻撃
- (12)ロープを掴んでの攻撃
- (13)「ブレイク」「ストップ」後、レフェリーが試合続行を命じる前の攻撃
- (14)セコンドのスポーツマンシップに反する、応援や相手選手に対する中傷や侮辱する言動

### 【勝敗】

■勝敗はKO勝ち、TKO勝ち、判定勝ち、引き分け、失格によって決定する  
判定はマストシステムを採用する

N U M B E R 1 P R E S E N T S

# A-KNUCKLE

無限の力 無限の心

8.27.SUN

市原市臨海体育館